



けんこう

健厚やっど！通信

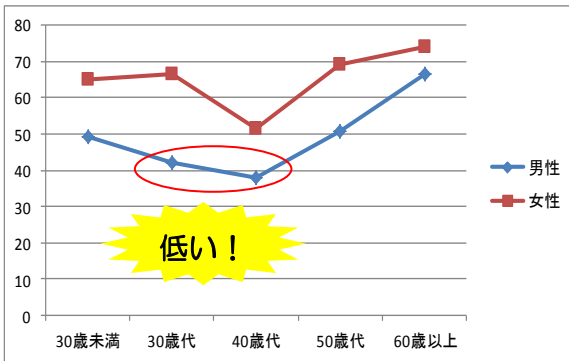
早めの対応が未来を変える！

厚生連からお知らせ
今年5月より建物が新しくなります！皆様のお越しをお待ちしています。



健康診断や人間ドックは、がんなどの病気の早期発見と、生活習慣病を予防する目的で実施されています。しかし、実は約半数以上の方が「要再検査・精密検査」の判定が出て医療機関を受けずにそのままになっているのが現状です。再検査・精密検査を受けない方は、特に30～40歳代の若い男性に多く、「仕事が忙しく、病院に行く時間がない」「自覚症状がない」などの理由があるようです。しかし、それではなんのために人間ドック・健康診断を受けたのか、わからなくなってしまいます。

年代別精検受診率（平成28年度 当センター施設内受診者）



未受診の理由



再検査・精密検査を受けるか受けないかで、その後が変わってきます。紹介状が出た場合は、早めに医療機関を受診し検査を受けましょう。

健康診断の結果、再検査・精密検査が必要となった場合

早目の受診

きちんと受診して、生活習慣を見直すことで、検査結果が改善し、病気が予防できます。もし、病気が見つかったとしても、早期発見・早期治療で軽く済む可能性が高くなります。

放置・未受診

必要な検査や治療をしないまま放置すると、病状が悪化し、症状が出た時にはすでに後戻りできない状態になっていることも。受診や治療の時間や費用などの負担も大きくなります。

忙しくて時間がないという方は、職場の人事担当者へ勤務の調整等を相談してみましょ。

健康診断は、受けるだけでは意味がありません！受けた後が大事です。

健康診断の結果で不明な点がありましたら、厚生連健康管理センター 健康指導課 保健師へお電話ください。

